

2026 年 4 月 27 日作成 第 1 版

《情報公開文書》

**癒着胎盤に関連する母体血漿中 cell-free microRNA の同定と
その臨床的意義に関する研究****研究の概要**

【背景】癒着胎盤は赤ちゃんを産んだ後に胎盤が剥がれない状態を言います。分娩後の大量出血など重篤な合併症を引き起こす可能性があります。妊娠中に診断することは非常に難しいと言われています。そのため、妊娠中に癒着胎盤を診断できればあらかじめ輸血を準備するなど、対応ができると考えられます。

【目的】妊婦さんの血液を調べることで、癒着胎盤を妊娠中に診断することが目的です。

【意義】将来的に癒着胎盤の早期診断や病態解明に役立つ可能性があります。

【方法】周産期マテリアルバンクに保存されている血液検体、胎盤および診療情報を用いて解析を行います。新たに採血をお願いすることはありません。

対象となる患者さん

現在当科で実施している周産期マテリアルバンクでの検体採取に同意いただいている方

研究に用いる試料・情報**●研究に用いる情報**

下記の情報を診療録より収集します。

生年月日、妊娠方法、不妊治療内容、経妊経産回数、妊娠前・妊娠中の喫煙歴、既往歴、既存の合併症、妊婦健診情報、分娩時情報：分娩日、分娩時年齢、分娩週数、分娩方法、分娩時総出血量、分娩時輸血量、分娩所要時間、胎盤病理診断、産科合併症、児情報：性別、出生体重、身長、頭囲、感染症検査結果

●研究に用いる試料

母体血、胎盤

・本研究で利用する試料・情報等について詳しい内容をお知りになりたい方は下記の「お問い合わせ先」までご連絡ください。

・本研究では試料を用いて microRNA を測定します。得られた microRNA は個人単位で医学的意義を確定できるものではないため対象の患者さんには情報提供は致しません。

研究実施期間	
研究機関長の許可日～2028 年 12 月 31 日	
研究実施体制	
研究責任者	所属：長崎大学病院 産科婦人科 氏名：三浦 清徳 住所：長崎県 長崎市 坂本 1－7－1 電話：095（819）7363
試料・情報の管理責任者	長崎大学病院 病院長
問い合わせ先	
【研究の内容、試料・情報等の利用停止の申し出について】 長崎大学病院 産科婦人科 楠本紗羅 〒852－8501 長崎市坂本 1 丁目 7 番 1 号 電話：095（819）7363 FAX 095（819）7365	
【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く） 苦情相談窓口：医療相談室 095（819）7200 受付時間：月～金 8：30～17：00（祝・祭日を除く）	